

日本子ども子育てネット主催

## 関東ブロック 子ども子育て支援専門職セミナー

### 「子育て支援の専門職に必要とされる子どもの心と体の知識」

— 平成27年度乳幼児の口腔・食・体力の実態調査(NEKST1) 報告 —

子育ての現場では子どもの身体や運動・食に関わる問題が多数報告されており、動きのおかしさ、手先の不器用さや噛めない、飲み込めないなどという咀嚼・嚥下・摂食に関するもの、言葉の発音の問題など多岐にわたっております。

そのような現状に鑑みて、平成25年度から大学・研究機関と全国各地の保育園・こども園のご協力をいただきながら「乳歯期園児の口腔・食・体力の実態調査(ネクスト1)」を実施しております。この調査研究は、学術的な研究と保育の実践を融合させながら、その成果を保育現場に還元するとともに子どもの育ちに寄与できるようになることを目的として今年度以降も継続する予定です。

この度、平成27年度の乳幼児を対象とした調査の概要がまとまりましたので、下記の要項にて、歯科医、看護師、栄養士、保育教諭、保育士等の専門職を対象とした関東ブロック子ども子育て支援専門職セミナーを開催します。

ご参加をお待ちしています。

1. 開催期日：平成28年6月25日(土) 午後13時～午後17時
2. 開催場所：聖徳大学 (<http://www.seitoku.jp/univ/>)  
住所：〒271-8555 千葉県松戸市岩瀬550 (JR松戸駅 松戸駅から徒歩5分)  
TEL：047-365-1111 (代) FAX：047-363-1401
3. 主催：日本子ども子育て支援センター連絡協議会 (日本子ども子育てネット)
4. 共催：日本食育口腔育成研究会 くまもと食育口腔育成研究会 一社) 食育口腔育成研究所
5. 後援：松戸市 聖徳大学
6. 日程：12:30 受付開始  
13:00 開会  
13:10 研究報告  
14:40 研究討議  
16:00 座長総括講演  
17:00 閉会

### ■ 研究報告 ■ (13:10～)

平成27年度乳歯期園児の口腔・食・体力の実態調査(ネクスト1)

座長：目良誠 (食育口腔育成研究所代表・歯科医)

助言者：井出徹 (井出デンタルクリニック・歯科医)

#### 【栄養】『子どもたちの便秘について調べてみました』

■ 演者1 中嶋名菜、松本結衣、福吉希美、北野直子、松添直隆 (熊本県立大学)

- 毎日便が出る幼児はおよそ2人に1人
- 男児女児ともに、毎日便がでる幼児は朝食を食べる時刻が早い
- 女児において、毎日便がでる幼児は、「野菜を食べる頻度が多い(毎日1-2回以上食べる)」「食事を楽しんでいることが多い」
- 男児、女児ともに「食事を楽しむ」幼児は、「食欲がある」
- 「食欲がある」幼児は、「外遊び時間が長い」。

#### 【微細運動】【生活アンケート 睡眠編】

『子どもの手指の不器用さとその背景』

■ 演者2 大和 晴行 (武庫川女子大学) 廣 陽子 (湊川短期大学)

なぜ、今の子どもたちはお箸や鉛筆を正しく持ち、扱うことが苦手になってきたのでしょうか。ここではハンドスキルの獲得という観点から、今の乳幼児の手指の不器用さの現状と、アンケートから見えてきた不器用さの背景について発表します。

- 親指を上手く使えない子どもの増加
- 鉛筆を持つとき、薬指や小指も使う子どもの増加
- 手指だけでなく、腕の使い方も不器用な子どもの増加 など

#### 【粗大運動】『楽しく活発に遊んでからだづくりを！』

■ 演者3 阪江 豪 (花園大学)

- 家庭での遊びは保護者の影響が大きいです。休日に少しの時間でも保護者も一緒に思い切りからだを動かすことで子どもの運動量もさらに増え、コミュニケーションをとったり、親子一緒に健康な体を目指せます♪
- からだを動かすことが好きになることで、チャレンジ精神・自分への自信・友達とのコミュニケーション・情緒面での成長・睡眠や食事などの基本的な生活習慣の安定・危険回避能力の向上にもつながります。

#### 【姿勢】『10年後にご用心!! 肩こり・腰痛予備軍の子ども達!!』

■ 演者4 米野 吉則 (兵庫大学)

高校生の「首・肩のこりが増えている」と回答した割合が74%。幼児期の姿勢の悪さが成長過程で首・肩のこりを引き起こす1つの原因かもしれません。

- 食事形態、食事内容は直接関係はないが、「よく噛む子ども」「詰め込み食いをしない子ども」は姿勢の状態は良い。⇒姿勢のゆがみ、前傾といったことが口腔の形態面や咀嚼機能に影響し、食事時の気になる行動や癖へと表出してきた。

**【口腔発育】『口も育てる時代になりました！』**

■演者5 村上 史子 (日本大学歯学部 博士課程)

- 各歯と歯の間に隙間があると顎の発育が良い。よりよい噛み合わせになる。
- しっかり汗をかいて遊ぶ子どもは「噛み合わせがよくなる」「運動能力が高い」
- 噛み合わせがよい子どもは、食事の気になる事(好き嫌い、遊び食べ)が少ない。
- 発語の不明瞭さの原因に顎の未発達も関係している可能性あり。  
舌とともに顎構造の成長を促す負荷が必要である。

**【足育】『子どもの足を育てる』**

■演者6 村上 忍 三原 留美 (山東こども園 )

近年、子どもの足の浮指,内反小趾等の足趾の変形が増えており、足の発達に課題が多いことが指摘されています。NEKST1,2の調査で収集したデータから幼児の足の現状と足の発達を促す保育の方法を発表します。

**■ 研究討議 パネルディスカッション ■ ( 14:40~ )**

**「子どもの発達の課題と保育のありかた」**

パネラー：井出 徹 (井出デンタルクリニック院長・東京都)  
大和 晴行 (武庫川女子大学講師・兵庫県)  
島田 るみ (吹上たんぼぼ保育園園長・埼玉県)  
村上 千幸 (山東こども園園長・熊本県・)  
コーディネーター：田中 浩二 (東京成徳大学 准教授)

平成27年度乳幼児の口腔・食・体力の実態調査 (NEKST<sup>ネクスト</sup>1) の結果を踏まえ、それぞれの研究を横断的・総合的に検討することによって子どもの発達の課題を明らかにしたうえで、子どもの成長発達を援助していくために今後の保育のあり方にどのように反映していけばいいのかについてそれぞれの立場から討議をします。

**■ 座長総括講演 ■ ( 16:00 ~ )**

**「乳幼児大規模調査から見てきた子供たちの異変の原因」**

目良誠 (一社)食育口腔育成研究所代表・歯科医・兵庫県)

**7. セミナー参加申込**

『専門職セミナー申込書』に必要事項をご記入の上、FAXまたはE-mail、郵送にてお申し込みください。

申し込み書は日本子ども子育て支援センター連絡協議会のホームページからもダウンロードができます。 (<http://www.kokonet.org>)

**1) 参加申し込み宛先**

FAX 096-273-3322 山東こども園宛

E-mail [fumufumu0824@yahoo.co.jp](mailto:fumufumu0824@yahoo.co.jp) 村上 史子 宛

郵送先 〒861-0123 熊本県熊本市北区植木町有泉829  
山東こども園 (専門職セミナー事務局) 宛

**2) 申込み締切日**

平成28年6月18日(土)

**3) セミナー参加費 (資料代を含む)**

一人 2,500円 (会員2,000円) 当日徴集

— 関東ブロック子ども子育て支援専門職セミナー参加申込書 —

貴園(社)名			
日本子ども子育てネット ( 会員 ・ 非会員 )	<input type="checkbox"/> 会員にはセミナー参加費割引などがあり、大変お得です。年会費 2000円 <input type="checkbox"/> このセミナーから会員になります。(チェックを入れてください)		
参加代表者名			役職
メールアドレス	研修会の案内や情報の提供はメールで行いますので必要な方は記載ください。 @		
電話番号		FAX番号	
住所	〒 (      -      )		
参 加 者 名		役 職 (職 種)	

※申込書に記載して頂いた個人情報は、セミナーの運営や、主催者の案内以外に使用することなく、個人情報保護法に基づき厳重に管理いたします。